

【景色を魅せることがミッション】令和7年度 京丹後市地域おこし協力隊募集！

地域のシンボル「かぶと山」の麓に位置し、穏やかな久美浜湾に面した『久美浜・神野(KANNO)』。

地域の誰もが誇るこの環境を発信し、守り、誰もが楽しめる仕掛けをつくってほしい！！

京丹後市は、京都府最北端の町として知られ、四季によりいろんな表情を見せる美しい日本海をはじめ、雄大な山々、清らかな川、それら大自然がもたらす景観や豊富な食資源、また源泉が40カ所もある温泉に絹織物の生産量日本一を誇る丹後ちりめん、また近年は長寿のまちとしても注目を集めなど、全国的にはまだまだ知られていませんが、誇るべき資源がたくさんある隠れた楽園です。

今回募集する協力隊の活動拠点となる久美浜・神野は、地域のシンボル「かぶと山」の麓に位置し、穏やかな久美浜湾に面し、京都丹後鉄道・宮豊線の駅が2つ（小天橋駅、かぶと山駅）、キャンプ場や展望台がある「かぶと山公園」、旬のフルーツや野菜に海の幸も揃う「道の駅 くみはま SANKAIKAN」、もちろん温泉や酒蔵もありと、まさに京丹後市の魅力を凝縮したかのようなエリアです。海と山が共存する自然環境や観光スポットに加え、こども園・小学校などが近くにある環境は子育てにも恵まれており、比較的子育て世代の方も多く住んでいます。だから、この地域では「チャレンジ教室」「ひよこサロン」「セーフティーネットワーク」など子育てに特化した活動も盛んに行われています。移住を検討される方にも自信を持ってすすめられる、そんな地域です。

先日、ここ久美浜・神野で高校生の座談会が行われました。大きな商業施設や便利な交通網…無いものが色々あるのは周知の事実ですが、「かぶと山からの眺め」「久美浜湾から望む夕日」など日常の暮らしの中で目にしている景色が特別なモノであることは高校生たちも感じているようで、この自然環境は地域の誇りとして「いつまでもこの景色を守っていきたい」「もっと多くの人にこの景色を見せたい」と在るもの話で盛り上りました。もちろん、その座談会を仕掛けた大人たちも大きく頷きながら見守っていました。

そんな地域の方々の想いや声を受けて実施するのが今回の地域おこし協力隊の募集です。高校生たちの話を聞いて、自分たちが暮らす地域の魅力に改めて気付いた神野地区自治会のみなさんが受け入れ先となり、一緒に今回のプロジェクトを推進していきます。

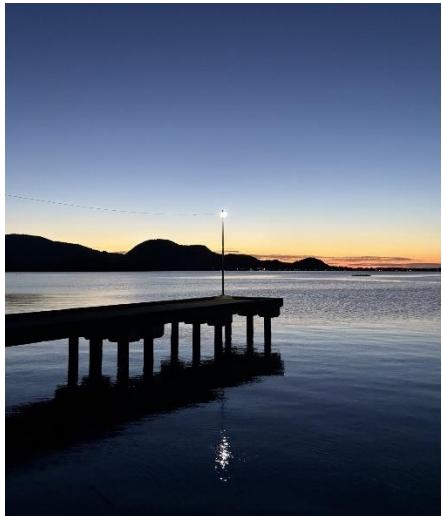
実際にここでの景色を見たことがある人、画像を見て「確かに」と感じた人、ぜひ力を貸してください！



実際の景色はこんな感じ！

実際に訪れ、暮らして、この景色を体感してもらうのが一番手っ取り早いのですが、そうはいかない方のためにできるだけ多くの景色をここで紹介します。（ほんと、一度来てほしい…）

ちなみに、今回掲載させていただく写真はどれも地域の方々が撮影されたものになります。ついつい撮ってしまう…だから地域の方々のスマホの中身にもこんな景色がいっぱいあります。



特別なこの景色を活かして地域を活性化したい！

日本は南北に長く伸びる島国ですから、全国には素晴らしい景色を誇る地域がたくさんあると思います。でも、私たちはこの景色が「特別なモノ」だと信じていますし、そう思いながらここで暮らせることが本当に幸せで、もっともっと多くの人にこの景色を見てもらいたい。できれば写真ではなく自分の目で！

素晴らしい景色を発信する ⇒ 一度見てみたくなる ⇒ 思い切って訪れてみる ⇒ この景色のファンになる ⇒ 何度も訪れる ⇒ この景色を守りたいと思う ⇒ 保全活動に参加するようになる ⇒ 幸せな気持ちになる ⇒ 他の人にお裾分けしたくなる ⇒ 人が人を呼ぶ ⇒ 新しい魅力が追加される ⇒ 移住者が増える…この先どんな未来が待っているかはわかりません。これは極端なポジティブプランかもしれません、こんなポテンシャルを十分に持っている景色だと思います。かつて小天橋駅前の商店街では、「歩けば人に当たる」と言われるほど賑わっていたそう。その頃の賑わいが少しでも復活できればと思っています。

今回募集する協力隊には、地域内外への情報発信を起点に、たくさんの人を巻き込みながら、この誇れる環境の保全、新たなアクティビティの仕掛けなどの地域活性に取り組んでもらいたいと思っています。

受入団体である神野地区自治会をはじめ、小中高生、民間事業者などこの景色を地域の誇りと感じている人たちと一緒に、この景色を愛する人の数を増やしていきましょう！

当面の目標は、いろんな媒体で「人生で一度は訪れるべき場所」「見るべき絶景」なんて取り上げられる日が来ること！そして、その先に繋がる未来を一緒に創りましょう！！

遂行いただきたいミッションのイメージ

◎SNSなどを活用した地域内外への情報発信

日々の活動や日常で目にした景色など SNS を活用し、カジュアルに発信してください。ただし頻度は高く。地域や自身の活動に興味を持つてくれる人を増やすことが目的。まずは地域の人がおススメする絶景ポイントを巡ったり、移住者視点で新しいポイントを発掘する散策に繰り出してください。

◎環境整備

素晴らしい景色の保全。例えば、かぶと山の登山道や久美浜湾などの環境整備。「ひとりで…」ではなく、エンタメ要素や健康増進・社会貢献などを組み合わせ、人を巻き込みながらみんなで取り組める仕掛けを。

◎環境を活かした新たなアクティビティの創出

ありがとう？ですが、例えばトレッキング、トレイルラン、カヌー、アスレチック、昆虫採集…など、景色と共に自然を楽しむアクティビティや体験イベント、学びの提供。斬新なアイデアでこの地域を訪れる方を増やしてください。任期終了後の生業づくりにも繋がる活動にもなるかと思います。

～具体的活動のイメージ～

- 地域内散策 ※まずは地域を歩くこと、四季や天候ごとの魅力を掘り起こす
- SNSを通じた頻度の高い情報発信 ※一日一投稿を目指して
- 課題の抽出 ※守る観点で優先度の高い課題・修繕点のピックアップ
- 各種企画立案 ※環境整備やアクティビティの創出に向けた仕掛け
- 企画案の実行 ※イベントなどの準備～実施、アクティビティ構築
- 地域内外でのネットワーク構築 ※一緒に守る、楽しむ仲間づくり
- 活動進捗確認会への参加 ※原則、月1回「隊員」「受入団体」「行政」の3者での定例会実施
- 中間支援組織による活動支援プログラムへの参加（月1回程度の交流会や各種セミナーへの参加）

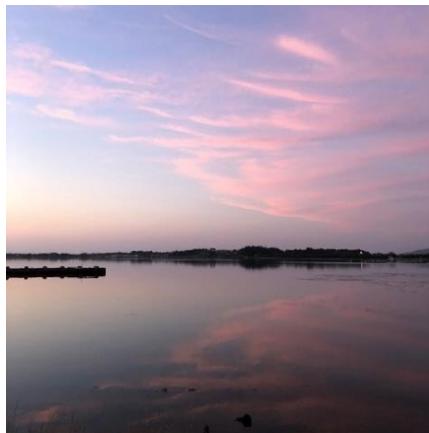
こんな人を待っています！

- 写真が好きで何かとシャッターをすぐ押す人
- 自然や人との関わりが大好きな人
- SNSなどを通じた情報発信が得意な人
- 新しいことにチャレンジしたい人
- 行動力・スピード感のある人
- 発想力・企画力のある人

【さらに、こんな資格・経験・特技を持っている人、大歓迎！】

- プロ級(自称OK)の撮影技術を持った人
- SNSを活用したプロモーションに長けた人

応募に必要な資格などはありませんが、久美浜・神野の景色が大好きということを原動力に、このミッションに取り組んでみたいという方のご応募をお待ちしております！



1 募集人数 1名

2 募集対象

次の項目をすべて満たす方を対象とします。

- ① 委嘱の日において、年齢が20歳以上50歳未満の方。性別は問いません。
- ② 現在、3大都市圏又は地方都市をはじめとする都市地域等に居住されており、地域おこし協力隊として委嘱後、住民票を京丹後市に移し定住できる方。
- ③ 任期終了後、京丹後市に定住し、起業・就業しようとする意欲を持つ方。
- ④ 普通自動車免許を有しており、実際に運転ができる方。
- ⑤ パソコン等の一般的な操作及びインターネットやSNSなどを活用できる方。
- ⑥ 地域住民と積極的にコミュニケーションを図り、精力的に行動できる方。
- ⑦ 心身ともに健康で誠実に職務を行うことができる方。
- ⑧ 地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当しない方。

3 身分等

「京丹後市地域おこし協力隊設置要綱」に基づき、市長が委嘱します。隊員と市は業務委託契約を締結し、隊員は役務の提供に対する謝礼として契約に基づく報酬の支給を受けるものとします。隊員と京丹後市の間に雇用関係は存在しません。

4 委嘱日及び委嘱期間

遅くとも令和8年3月31日(火)までには着任とし、着任日当日に委嘱契約を締結させていただきます。

委嘱期間は1年間ですが、活動状況・実績等を勘案し、最長3年まで延長します。ただし、隊員として相応しくないと判断した場合には、期間中であっても委嘱を取り消すことができるものとします。

5 活動時間

明確な活動時間の設定はありません。ミッション遂行にあたり、活動内容や進捗状況により、受け入れ地域の意向を踏まえたうえで、市と協議し調整していくものとします。

6 待遇等

- ア 報酬 月270,000円／月（報酬、各種手当、活動費含む）
- イ 健康保険料及び年金保険料は各自で負担していただきます。市は雇用保険には加入しません。
- ウ 活動期間中の住居は、個人でご準備ください（京丹後市の家賃補助はありません）。
- エ 活動に使用するパソコン類、車両については、個人でご準備ください。
- オ 副業や兼業が可能です。
- カ 転居に伴う費用は、原則、個人負担となります。
- キ 住居の改修や転居に伴う費用について、条件に合えば市の移住支援施策を利用することができます。
詳しくは市ホームページをご覧ください。

7 支援体制

京丹後市では、中間支援組織による活動の支援を実施しております。日々の活動から任期終了後の生業づくりまで様々なサポートを受けることができますので、安心して活動していただけます。

※ネットワーク構築のための交流会や各種セミナーなどへは活動の一環として参加していただきます。

8 応募手続

(1) 応募受付期間

1月9日（金）から2月2日（月）まで

(2) 応募方法

京丹後市ホームページから応募用紙をダウンロードし、必要事項を記入の上、地域コミュニティ推進課までメールにてご提出ください。なおファイルはPDF形式に変換して添付ください。

また、応募用紙と同時に住民票（スキャンデータ）もご提出ください。

※提出書類：応募用紙、住民票ともにPDF形式にて

(3) 応募にあたり

応募にあたり、1月19日（月）に開催する現地フィールドワークへの参加を推奨します。

参加が困難な方は別日での対応を検討いたしますので、事務局までご相談ください。

9 オンライン説明会

1月13日（火）18時から、オンラインによる説明会を開催いたします。

参加については、京丹後市ホームページからオンライン説明会参加用紙をダウンロードし、必要事項を記入の上、1月12日（月・祝）までに地域コミュニティ推進課までメールにてご提出ください。なおファイルはPDF形式に変換して添付ください。詳細については、お申し込みいただいた方にお知らせします。

ご都合が悪い方については、可能な限り個別に対応いたしますので、事務局までご相談ください。

※当日午前中をメドにオンラインミーティングIDなどお知らせします。

10 現地フィールドワーク

日 時：1月19日（月）午前11時から午後2時頃まで（予定）

内 容：現地フィールドワーク及び受入地域との交流

備 考：集合場所までの旅費及び昼食代は各自の負担となります。

集合時間、場所、行程等は申込者にお知らせします。

悪天候予報により中止する場合は1月16日（金）中に申込者にお知らせします。

参加方法：京丹後市ホームページから現地フィールドワーク参加用紙をダウンロードし、

必要事項を記入の上、地域コミュニティ推進課までメールにてご提出ください。

なおファイルはPDF形式に変換して添付ください。

行程詳細：お申し込みいただいた方に別途お知らせします。

申込み切：1月14日（水）

ご都合が悪い方については、可能な限り別日で対応いたしますので、事務局までご相談ください。

1 1 選考

(1) 第1次選考（書類審査）

書類選考を行い、応募者全員に結果を通知します。

(2) 第2次選考（現地面接）

令和8年2月13日（金）実施予定、第1次選考の合格者を対象に面接を行います。

会場や時間など詳細は第1次選考の合格者に通知します。

※ご都合が悪い方については、可能な限り別日で対応いたしますので、事務局までご相談ください。

※選考結果は面接後、全員に通知します。

※選考の経過および結果についてのお問い合わせには応じられません。

1 2 事務局（お問い合わせ）

京丹後市役所 市長公室 地域コミュニティ推進課 担当者：柳、石川

〒627-8567 京都府京丹後市峰山町杉谷889 TEL: 0772-69-1050

e-mail : chiikicom@city.kyotango.lg.jp

景色を武器にした地域の活性化に力を貸してください！！



～受け入れ団体となる神野地区自治会のみなさん～